

第40回村民スポーツフェスティバル

ミニテニス

競技開催要項

- 1 **競技種目**
 - ①小学生の部（小学4年から6年、男・女の構成は自由）
 - ②中学生以上の部（中学1年生以上、男・女の構成は自由）
 - ③ファミリーの部（小学校4年生以上と中学生以上の家族によるペアで男・女の構成は自由）
 - ④シニアの部（年齢50歳以上、男・女の構成は自由）
各分館何種目、何チームでも参加可能とします。
- 2 **参加資格** 木島平村に居住しているものとし、分館単位を原則とします。
ただし、村出身者の出場は認める。
- 3 **競技規則** 木島平村独自の**ミニテニスルール**（別紙）を適用します。
- 4 **試合方法**
 - （1）試合は、予選リーグ（最低2試合）の後、決勝トーナメント戦を行います。
ただし、出場チーム数により変更する場合があります。
 - （2）試合が連続する場合は、休憩時間を設けます。
- 5 **申し合わせ事項**
 - （1）オーダー提出後のメンバー変更は認めません。
 - （2）主審はスポ協部員が行い、副審（点示員を兼ねる）は前の試合の負けたチームから1人（前試合が小学生の部に限り、副審も体協部員が行う）線審は前の試合の両チームから1人ずつ出し行います。
- 6 **その他**
 - （1）**主将会議及び審判講習会は参加人数により会場を分ける場合に行います。**
 - （2）各チームの練習日は2回程度とし、抽選後にチーム代表者へ配布します。
練習期間は6月9日（月）～13日（金）まで、時間は午後8時から9時45分までです。
 - （3）**大会当日の受付は午前8時30分から、競技説明は9時から行います。**
 - （4）練習終了後はネットの片付、ボールの空気抜き、清掃を励行してください。
 - （5）体育館では、上履き用の運動靴を使用してください。
 - （6）大会当日に登録選手が出場できない場合は選手変更を認めますが、第1試合に出場した競技者2人で以後の試合も行います。

ミニテニス (スポーツフェスティバル規定)

- ボール 直径12cm程度のビニール製ボール
- ラケット ミニテニス用ラケット
- コート バドミントンコート (緑ライン)
- ネット バドミントンネットを使用し、高さを1mとする (支柱の途中でむすぶ)

◇競技方法

1. ダブルスを原則とする。
2. プレーヤーは、全てワンバウンドで打たなければならない。
3. サービスされたボールをレシーブした後は、交互でなくどちらが打っても良い。

◇サービスの方法

1. サービスは、ジャンケンでサービス順を決め、ネットに向かって右側から始める。以降は左右交互に行う。
2. サービスは1回とし、ボールを持った手を肩の高さまで上げてボールを放し自分の足元でワンバウンドさせ腰から下の位置で打ち、ポイント毎にコートの左右から対角線上の相手方サービスコート内に入れる。
3. サービスのトスは、サイドラインおよびセンターラインのそれぞれ仮想延長線の内側で行い、ベースラインについては、インパクトの瞬間ベースラインに足が触れたり、コート内に踏み入れたりしてはならない。(小学生はサービスコート内からサーブを打つことができる)
4. サービスボールが、ネットに当たって正しくコートに入った場合は、サービスをやり直すことができる。
5. サービスは、1セット中は同じサーバーが行う。
6. 1勝1敗の後、3ゲーム目のサービスは、1ゲーム目のサービスしたペアの右側の者が行い、次は左側パートナーが行う。ペア二人が終わった後は、相手方のペアに交替し、右左の順番でサービスを行い、以後そのゲームが終わるまで交互に行う。(2点ずつで交代)

◇レシーブの方法

1. 各ゲームの最初のレシーブは、ネットに向かって右側のサービスコートで行い、以後右・左交互に行う。
2. レシーバーは、それぞれ決められたサービスコートでレシーブすることとし、ゲーム中に変わることはできない。
3. レシーバーは、自分側のコートならばどこに位置してもかまわない。
4. 必ずワンバウンドしたボールを打つ。アウトとわかっているボールでも必ずワンバウンドさせる。

◇試合の勝敗

1. ゲームは、7ポイント先取した方を勝ちとし、デュースは行わない。
2. 試合は、3ゲームで行い、2ゲーム先取した方を勝ちとする。
3. サイドは、1ゲーム終了ごとに、相手方と交替する。

コート (バドミントンコート)

